

BRM0509 足尾 300 (2026) 試走レポート (そよ子)

●走った人：

200 はまあ頑張れるかな、300 になるとちょっと不安だぞ、400 はすごく怖い、600 は完走経験無しという初心者の感想をお送りします。

今回はベテランの主担当者と一緒にだったのであまり不安を感じずに走ることができたのですが、大変だったポイントなど共有できればと思います。

●試走日のこと：

4/25 (土) に試走。やや曇り空で暑すぎず良かったのですが、朝はやや涼しく夜は予想より冷えて一番寒いときで5度程度でした。

風向きは特に気になることなく、走りやすいコンディションだったと思います。

●当日の服装：

夏のインナーにモンベルの最薄 T シャツ (長袖)、夏用ビブ。

粕尾峠を下るタイミングから薄手のウインドブレーカーと薄手の雨具 (上) を羽織り、その後もずっと着たままでした。また夜、夕飯のタイミングではかなり冷えてきたのでレグウォーマーを追加しました。

●結果：

7:00 スタート → C1 9:45 (+1h06m) → C2 12:07 (+1h 37m)
→ C3 16:21 (+15m) → C4 18:25 (+23m) → C5 19:44 (+20m)
→ C6 21:00 (+40m) → C7 00:07 (+25m) → ゴール 2:30 (+30m)

C2 までは順調に貯金できました。昼食と粕尾峠を挟んだため C3 では貯金減っていますが、C3 から先は下り基調が長く続くため十分取り戻せます (この記録だと貯金がずっと増えていませんが、それはあちこち立ち寄って遊んでいたためです)

C6~C7 では夕飯を挟んだため貯金やや減っています。

C7~ゴールで貯金があまり増えていないのですが、それはゴール到着後レシート取得前に 10 分ほど店内をうろうろしていたためなので、本来はもう少し貯金が増える区間です。後半は老越路峠を越えてしまえばもう上りは無くスムーズに走れる道なので、1 時間くらいマイナスがあってもゴールまでには帳消しにできるかと思います。

●スタート～C1（金町～北川辺）

スタートしてからしばらくは江戸川沿いの道（not サイクリングロード）を走っていきます。信号がほぼ無いので停車することは無いのですが、スタート後の朝の時間帯だと車の交通量が多いです。道幅狭く対向車も来るため、注意しての走行をお願いします。また何か所か簡易トンネル的な部分もあるので、進入時は特にご注意ください。

●C1～C2（北川辺～鹿沼）

個人的な印象ですが、C1 を過ぎたあたりから道や風景がぐんとブルベらしくなりテンションが上がりました。気持ちよく走っていただける区間ではないでしょうか。

また C2 が近づくと、昼食を摂るタイミングを考え始める頃合いかと思います。

（C2 後は飲食店がほぼ無いので、しっかり峠の前の補給をしておくのがおすすめです）当日は C2 手前の「玄味・そば市」を目指していたのですが、予想以上に待っているお客さんが多かったため「清流の郷かすお」まで走って名物のにらそばをいただきました。

「玄味・そば市」の前にも 2 軒ほど蕎麦屋さんを通過したのですが（「そば処 大倉」・「真名子そば」）、どちらも我々の通過タイミングではそこまで駐車場に車が停まっておらず、にらそばもメニューにあるようだったので当日の混雑具合で検討いただいてもいいかと思います。

また C2 の向かい側には、「牛屋の肉屋 よこお」というお肉屋さんがあります。コロッケやメンチカツなどが買えるのですが、こちらも美味しいらしいです。

●C2～C3（鹿沼～粕尾峠～足尾）

C 2 を出るとすぐ思川沿いを走る道となります。川が綺麗で目に優しく嬉しい景色です。てっきりすぐに上りが始まるのかと思っていたのですが、しばらくはほぼ平坦の道が続き、だんだんと 1% くらい？の緩斜度になっていきます。

そこから先も更に緩めの坂が続き、思った以上に斜度が上がらないな～後から一気に登るのかな、怖すぎるな…とっていると粕尾峠まで 15 キロくらいの地点からガツンとした上りになってきます。かなりだいぶしんどいです。このあたりはもうひたすら耐え忍ぶしかありませんでした。涼しい日だったにも関わらず汗だくで、当日の天気によってはかなりきつい区間になるかと思います。頑張ってください！

※トイレは坂の間に何か所かありました。最後にあるのは「山ノ神ドライブイン」のところで、その後だいぶ斜度がきつくなるようです。

お待ちかねの下りですが、路面があまり良い状態ではないので、思い切りスピードを出すような形だと危険です。十分気を付けて下っていただければと思います。

足尾では銅山観光の看板がフォトチェックとなっています。

試走時は既に閉館時間を過ぎてしまっていたのですが、面白そうな施設だったので時間のある方は観光気分で覗いてみてはいかがでしょうか。

フォトチェック付近の茶色の建物（1階がトイレ）は、2階が土産物屋さんになっておりお土産のほかに、ちょっとした飲食物も購入できます。元気なおばあちゃん達が切り盛りされておられました。新しい建物なのか、トイレも綺麗だったのでおすすめです。

●C3～C4（足尾～大間々）

引き続き下り基調の道となります。多少のアップダウンはありますが、かなり貯金を稼げる区間かと思います。

草木湖沿いには草木湖ドライブイン（16時で営業終了ですが、併設のデイリーヤマザキはそれ以降も営業しています。名物のよもぎまんじゅうはデイリーでも販売しているのでこちらでぜひ！）、花輪駅付近には丸美屋自販機コーナー（うどん・そば・トーストなどのほか、苺大福や菓子パン・ゆでたまごが入った変わり種の機械やコールドストーンアイスクリームの自販機販売もあり。レトロブームのためかだいぶ賑わっていました）、水沼の駅前には駅直結の日帰り温泉施設など、立ち寄りスポットが充実したエリアです。

●C4～C5（大間々～桐生）

桐生市街まではゆるい下り基調が続きます。街中を抜けるとC5の梅田大橋まで少しアップダウンがありますが、こちらはそこまで気にしなくて大丈夫かと思います。

●C5～C6（桐生～佐野）

梅田大橋を超えるとすぐ、老越路峠に入ります。距離も短くこじんまりした峠ではありますが街灯が無く車もほぼ通らない山道のため、暗い状態だと非常に怖いです。

一人だったら半泣きで上っていたと思います。二人でもまだ怖かったです。できれば誰かと話しながら上れると心強いと思います。

また、この峠は下りの路面が非常に荒れていました（粕尾の下りより酷かったです）。早く人里に降りたい気持ちでいっぱいだと思いますが、急カーブもあるので注意して下ってってください。ここさえ越してしまえば残りは上りもありませんし、怖い思いをするエリアも無いと思います。

●C6～C7（佐野～関宿）

C6 を出て少し走ると佐野の街中に出ます。飲食店が多く立ち並ぶエリアで、ぜひとも佐野ラーメンを！という気持ちになるかと思いますが、左側に限るとなかなか少なく、閉店時間が早めだったりとなかなかお店選びが難しかったです。

我々はこの地点で既に 21 時を回っていたのですが、「純米味噌らーめん みそら堂 佐野店」（ラストオーダー 22 時）という店に滑り込むことができました。佐野ラーメンではありませんが、夜が寒くてすっかり冷えていたので味噌ラーメンで温まれて生き返る思いでした。

●C7～ゴール（関宿～松戸）

ゴールのコンビニまでを除けば、往路と全く同じコースとなります。

また、朝は交通量が多く走りにくかった江戸川沿いの箇所も車が激減しているため、かなり走りやすくなっていました。人によっては若干眠気も出る頃合いかと思しますので、最後まで安全に走りましょう！

なおゴールの「セブンイレブン松戸小山店」は少し毛色が変わったコンビニで、とてつもない種類のお酒やお菓子、おつまみがあります。大変楽しいのですが、プロテイン飲料などは無いためご注意ください。（私はこのお店で目移りしすぎて、レシート取得時間が遅れました）

※当日はこのコンビニでレシート取得いただいたあと、近くのレンタルスペースにてゴール受付を行います。お会いできるのを楽しみにしております！